

平成29年度「土砂災害・全国防災訓練」実施事例（浜松市細江町呉石地区）

【訓練概要】

静岡県浜松市では、6月4日（日）の「土砂災害・全国防災訓練」全国統一日に、細江町呉石地区の住民を対象に避難訓練を実施しました。本訓練では、土砂災害に関する基礎知識を習得するために県職員による土砂災害に関する講習会や簡易ハザードマップづくりを行い、住民相互による情報共有を行い、いざというときに早めの避難ができるよう、官民一体となって取り組みました。

1) 実施日

平成29年6月4日（日） ※全国統一日

2) 実施地区名

静岡県浜松市細江町呉石地区

3) 講習会開催場所

呉石防災コミュニティセンター

4) 参加人数

81名（うち住民は61）

5) 参加機関

呉石地区住民（61）、消防署（1）、警察署（2）
マスコミ（2）、浜松市（10）、静岡県（4）

6) 実施訓練内容

- ・土砂災害警戒情報をうけた避難勧告の発令
- ・土砂災害に関する講習会
- ・簡易ハザードマップ作成訓練

7) 工夫した点

- ・DIGにより地域危険箇所マップ（簡易ハザードマップ）を作成し、住民相互による避難経路上の危険箇所の確認や避難時における注意事項の情報共有を行った。

8) 参加住民の声

- ・初めて参加し講義を受けて、すごく良かった。災害時には役立つと思う。
- ・徒歩による急な坂道での避難は、高齢者には無理。



県職員による土砂災害防止講習会



DIGの様子



DIGの様子



配布した啓発資料